
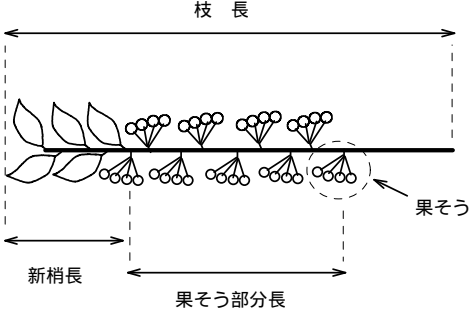


事項	実付き枝物として利用可能なクラブアップル「プロフュージョン」の特性											
ねらい	市販されているクラブアップルの中で実付き枝物として有望な品種「プロフュージョン」について、その特性を明らかにしたので参考に供する。											
指導参考内容	<p>1 主要な特性 プロフュージョンは小さく明るい赤色の果実を着け、枝が直線的で枝物として扱いやすい品種である。</p>  <p>2 着色と切枝適期 果実は9月上旬以前の幼果期から赤色を呈し、9月中旬までの採枝では10日間以上の日持ち日数があることから、切枝は9月上旬～中旬が適する。</p> <p>3 結果枝の収穫本数と品質 写真 プロフュージョン</p> <p>(1) 結果枝の収穫開始年と本数</p> <table border="1" data-bbox="368 994 1326 1120"> <thead> <tr> <th>養成方法</th> <th>収穫開始年</th> <th>収穫開始年の収穫枝本数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J M 2 台苗木養成</td> <td>定植 5 年目</td> <td>1 樹あたり 7 本</td> </tr> <tr> <td>中間台をふじとした高接ぎ</td> <td>接ぎ木 3 年目</td> <td>接ぎ木 10 本あたり 4 本</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 収穫枝品質（高接ぎ 3 年目の切枝）</p> <p>枝長：100～110cm  果そう部分長：30～40cm  新梢長：30～40cm  果そう数：10～15個  果そう果実数：3～5個</p> 			養成方法	収穫開始年	収穫開始年の収穫枝本数	J M 2 台苗木養成	定植 5 年目	1 樹あたり 7 本	中間台をふじとした高接ぎ	接ぎ木 3 年目	接ぎ木 10 本あたり 4 本
養成方法	収穫開始年	収穫開始年の収穫枝本数										
J M 2 台苗木養成	定植 5 年目	1 樹あたり 7 本										
中間台をふじとした高接ぎ	接ぎ木 3 年目	接ぎ木 10 本あたり 4 本										
期待される効果	一般的な実付き枝物にない特性を持つクラブアップルの導入により、枝物の新たな需要創出につながる。											
利用上の注意事項	<p>1 病虫害の防除はりんごに準ずる。</p> <p>2 出荷にあたっては荷姿等について市場に確認する。</p>											
問い合わせ先 (電話番号)	農林総合研究所 花き部 (0172-52-4341)	対象地域	県下全域									
発表文献等	<p>平成15～20年度 試験成績概要集（フラワーセンター21あおもり）</p> <p>平成21、22年度 試験成績概要集（農林総合研究所）</p>											

【根拠となった主要な試験結果】

表1 果実の形質・生態・日持ち性

(平成18～22年 青森農林総研)

品 種	果実の形質				果実の生態		果実の日持ち(日)				
	果実の大きさ		果梗長 (cm)	果皮色	着色時期	落果・品質 低下時期	平成18年	平成19年			平成20年
	縦径 (cm)	横径 (cm)					8/25 収穫	9/19 収穫	10/1 収穫	10/9 収穫	10/29 収穫
ブドウジヨソ	2~3	2~3	2~3	濃橙赤	9月上旬以前	10月中旬	17.0	10.3	-	7.0	-
ゴールデンホネット	1~2	1~2	3~4	黄	10月下旬	11月下旬以降	-	-	-	-	19.2
パープルモモ	3~4	3~4	3~4	濃赤茶	9月上旬以前	11月上旬	26.0	-	-	-	-
アルプス乙女	3~4	3~4	2~3	暗赤	9月上旬	10月下旬	-	-	30.5	-	-

(注) 1 果皮色：着色後の色。園芸植物標準色票による。

2 果実の生態：樹上調査。

3 果実の日持ち：枝長70cm～80cmに調整し、常温で15時間水揚げ後水道水に生けて25 日持ち調査室で調査。

表2 JM2台苗木の生育量と収穫枝本数 (平成18、19年 青森農林総研)

品 種	平成18年 (定植4年目)				平成19年 (定植5年目)	
	樹 高 (cm)			枝数 (本)	収穫枝本数 (本)	収穫枝本数 (本)
	5/9	10/19	伸長量			
ブドウジヨソ	121	205	84	10.5	0.0	7.5
ゴールデンホネット	139	264	125	15.0	0.5	6.0
パープルモモ	123	261	138	18.2	2.0	0.3
アルプス乙女	133	217	84	14.0	0.0	2.0

JM2台苗木養成

栽培場所：旧フラワーセンター21あおり露地ほ場

栽培方法 接ぎ木：平成14年6月28日

定 植：平成15年5月26日

栽植様式：列間2m、樹間1m

(注) 1 枝数：60cm以上の側枝数。

2 収穫枝：枝長60cm以上、果そう部分長30cm以上。

表3 高接ぎした場合の生育量と収穫枝本数

(平成20～22年 青森農林総研)

品 種	平成20年(1年目)			平成21年(2年目)			平成22年(3年目)		
	活着率 (%)	最長新梢長 (cm)	収穫枝本数 (本)	枝長 (cm)	最長新梢長 (cm)	収穫枝本数 (本)	枝長 (cm)	最長新梢長 (cm)	収穫枝本数 (本)
ブドウジヨソ	90	38.4	0	64.1	46.4	0	96.1	66.0	4

(注) 1 収穫枝本数：高接ぎ10本当たり。

2 収穫枝：枝長70cm以上、果そう部分長30cm以上。

高接ぎ養成

栽培場所：りんご研究所 藤崎ほ場

中間台木品種：ふじ

高接ぎ時期：平成20年4月18日

中間台の枝の整理と摘果：りんご研究所の通常栽培管理に準じ、中間台ふじ果実も収穫

表4 収穫枝品質

(平成19、22年 青森農林総研)

品 種	試験区	調査年次	収 穫 枝 品 質				
			切枝長 (cm)	果そう部分長 (cm)	新梢長 (cm)	果そう数 (個)	果そう果実数 (個)
ブドウジヨソ	JM2台苗木 高接ぎ養成	平成19年(定植5年目)	103.8	56.8	31.4	-	-
		平成22年(高接ぎ3年目)	108.5	37.3	36.3	13.7	3.7
ゴールデンホネット	JM2台苗木	平成19年(定植5年目)	111.5	45.8	51.2	-	-
パープルモモ	JM2台苗木	平成19年(定植5年目)	148.0	30.0	25.0	-	-
アルプス乙女	JM2台苗木	平成19年(定植5年目)	94.0	52.0	29.5	-	-

表5 市場評価

(平成19年 青森農林総研)

品 種	果皮の色	枝の形状	果実の大きさ	総合評価
ブドウジヨソ				
ゴールデンホネット			×	
パープルモモ			×	×

(注) 実付き枝物としての評価

：優れている   ：平均的である   ×：劣っている とした。